

阪神・淡路大震災とボランティア

1995年1月17日午前5時46分、兵庫県に大きな地震が来しました。

この地震で起こった災害を、**阪神・淡路大震災**といいます。

古い木造の家など、建物がたくさん壊れ、火事も起こりました。



神戸市東灘区 (1995年1月21日撮影)
写真提供:名古屋市消防局



神戸市長田区 (1995年1月17日撮影)
写真提供:神戸市

- 地震で亡くなった人は**6,434人**
- ほとんどの人が家などの下敷きになって亡くなりました。
- 亡くなったひとの半分以上はお年寄りの方でした。

ボランティア元年

地震の後、全国からたくさんの方のボランティアをしようとする人(多い時で1日7万人)がかけつけました。避難所での炊き出しや、支援物資の仕分けなどを行いました。



写真提供:人と防災未来センター

初めてボランティアをする人がほとんどで、困ったことも多く起こりましたが、その後ボランティア活動が広がっていきっかかけとなりました。

上の写真では、ボランティアがおじいさんに声をかけているね。



ソナ・エル

港防災センターで学ぼう！おすすめスポット



2F マンガでわかる!阪神・淡路大震災コーナー



1F 地震体験「阪神・淡路大震災」

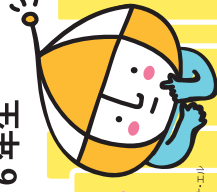


1F 「地震を知る」断層パネル

考えてみよう！調べてみよう。

- 地震で家が壊れないようにするには、どうすればいいだろう？
- 地震が起こったとき、自宅で怪我をしないためにどうすればいい？
- 災害の時、あなたはどんなボランティアができてそうですか？
- 教科書も見よう。理科 (大日本図書) 6年生

館内の展示や資料を参考に、考えてみてね。
ソナ・エルにも教えてほしいね。



ソナ・エル